#### 北上市立埋蔵文化財センター



# 調査概要

#### 1. 北藤根遺跡 (藤根)

調査期間 9月12日~10月31日 調査理由 太陽 光発電所建設 調査概要 縄文時代早期(約8,000 年前)の竪穴住居跡7棟、縄文時代晩期(約2,500年前)の貯蔵穴9基、墓穴6基、縄文時代(詳細時期不明)の落し穴8基がみつかりました。竪穴住居跡は直径2~3.5m程度の小さく浅い掘り込みですが、貝殻文様と尖った底が特徴的な早期の土器がみつかりました。このほかに平安時代(9世紀後半)の竪穴住居跡が1棟みつかりました。





#### 2. 滝ノ沢遺跡 (大堤北)

調査期間 5月9日~7月4日 調査理由 住宅団地 造成 調査概要 縄文時代中期(4,500 年前)の竪穴 住居跡2棟、土坑10基、縄文時代(詳細時期不明)の 落し穴13基、平安時代(9世紀後半)の竪穴住居跡5 棟、時期不明の溝1条などがみつかりました。縄文時 代中期の住居跡は、前期から中期へと継続する滝ノ 沢遺跡の最終段階のものです。滝ノ沢遺跡の縄文集 落の終わりを知る上で、貴重な資料が加わりました。

### 3. 葛西壇遺跡(相去)

調査期間 9月5日~9月7日 調査理由 住宅建設 調査概要 平安時代(9世紀後半)の須恵器を焼い た登り窯が1基みつかりました。2か年に分けて調査 を行う予定で、今年度は窯の西側斜面を調査しまし た。現在の北上翔南高校周辺には9世紀後半ごろの 須恵器や土師器を生産していた遺跡が多数分布し ており、葛西壇遺跡もそうした遺跡のひとつです。岩 手県では須恵器窯の調査例は非常に少なく、来年 度の本格的な調査が注目されます。



### 4. 唐戸崎遺跡(飯豊)

調査期間 8月22日~8月29日 調査理由 市道建設 調査概要 平安時代(9世紀後半)の竪穴住居跡 1棟、時期不明の溝跡1条、近世~近代の動物骨埋納土坑2基が重なっており、試掘調査時にも1基が見つかっていることから、一帯には動物骨の埋納土坑が分布している可能性があります。また、調査地点の隣接地には明治~大正にかけて生産された陶器「飯豊焼」の窯があり、飯豊焼の破片も少量出土しました。



## **5. 江釣子古墳群五条丸支群**(上江釣子)

調査期間 5月9日~6月3日 調査理由 住宅建設 調査概要 時期不明の溝跡5条、土坑1基、掘立柱建物跡1棟、小穴約500基がみつかりました。ほとんどが近世以後の新しい時代の柱穴と考えられますが、溝跡1条は弧状にめぐるとみられることから、古墳の周溝の可能性があります。また、土坑1基は、長方形のもので、古墳と古墳の間に掘られた墓穴の可能性があります。



北上市立埋蔵文化財センター TEL:0197-65-0098